



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 23, October 2018

# Newsletter

## 学協会の皆様へ

### ——公開シンポジウムの御案内（11月8日開催）

2018年7月号 Newsletter で「学協会運営支援委員会の設置について」をお知らせいたしましたが、財団では、日本学術会議に連携・協力して、現在の公益法人制度の見直しに向けた検討を進めております。この度、その検討状況をふまえて、11月8日（木）に日本学術会議と共催により、公開シンポジウムを開催いたします。

日本学術会議では、公益法人制度の見直しに向けて「提言」を発出する予定となっております。この度のシンポジウムでは、現段階のこれら検討の成果を御説明した上で、皆様から御意見をいただき、これを踏まえて、より良い「提言」にまとめ上げてまいります。皆様方の御意見をお聞かせください。詳しくは財団ホームページをご覧ください。

URL : <http://jssf86.org/works1.1.html>

日時：2018年11月8日（木）13時30分～17時

場所：日本学術会議講堂（東京都港区六本木7-22-34）

プログラム：

開会挨拶	三成美保	日本学術会議副会長、学協会連携分科会委員長
講演	恵小百合	内閣府公益認定等委員会委員
講演	雨宮孝子	(公財)公益法人協会理事長
報告	学術団体に係る法人制度の見直し、改善等について（案）	
	池田駿介	学協会法人化問題検討小委員会委員長

提言案に関する会場との総合討論

司会	米田雅子	日本学術会議会員、学協会連携分科会副委員長
提言担当	池田駿介	学協会法人化問題検討小委員会
	菱田公一	日本学術会議会員、慶應義塾大学教授
	大桃敏行	(一社)日本教育学会事務局長、学習院女子大学教授
	中野明彦	生物科学学会連合代表
	小泉健	(公社)農業農村工学会専務理事
	杉山敦	(公社)空気調和・衛生工学会事務局長

総括・閉会挨拶

浅島 誠 (公財)日本学術協力財団理事・

第20期日本学術会議副会長

多くの皆様方の御参加をお待ちしております。

this issue

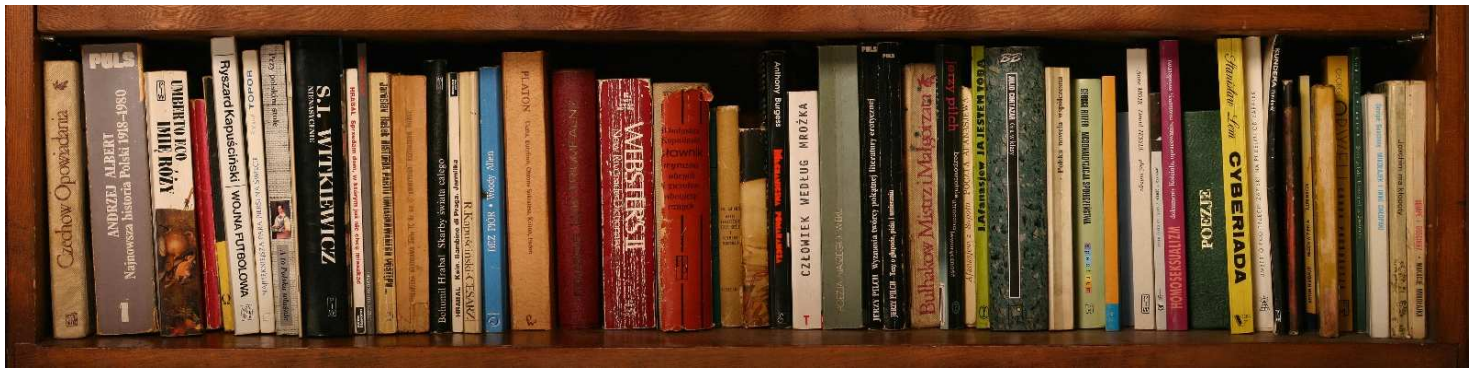
公開シンポジウムのお知らせ  
 学術会議叢書25の出版について  
 学術会議叢書24について  
 公開講演会開催に対する支援  
 寄附金及び賛助会費の税額について  
 データベース学会名鑑更新について  
 出版物のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄付金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

——編集・発行——

公益財団法人  
 日本学術協力財団  
 〒107-0052  
 東京都港区赤坂4-9-3  
 TEL 03-3403-9788  
 FAX 03-5410-1822  
 URL <http://jssf86.org/>

2018年10月1日発行



## 学術会議叢書 25

### 『IT・ビッグデータと薬学

—創薬・医薬品適正使用への活用—

### (仮題) の出版について

財団では、平成30年度の『学術会議叢書25』として、『IT・ビッグデータと薬学—創薬・医薬品適正使用への活用—』(仮題)を発刊することとしました。

現在、来年2月の発刊を目指して鋭意作業を行っています。是非、ご期待ください。

なお、この叢書につきましては、例年と同じく、公益財団法人一ツ橋総合財団から助成をいただき、全国約1,500か所の国公立図書館、大学図書館等に寄贈することになっております。

#### 【執筆予定者】

望月真弓／土井健史／藤谷秀章／水口賢司／  
本間光貴／白井宏樹／山崎一人／河岡慎平／  
佐藤匠徳／笠原忠／寺崎哲也／入江徹美／  
本間正充／田中博／康永秀生／Ivan Kostanjsek／  
宇山佳明／森田正実／谷伸悦／伊藤美千穂

## 学術会議叢書 24

### 『〈いのち〉はいかに語りうるか? —生命科学・生命倫理における人文知の意義—』について

2018年3月に発行いたしました学術会議叢書24『〈いのち〉はいかに語りうるか?』を書評専門誌「週刊読書人」2018年5月11日号にて紹介いただきました。

その後、多くの皆様方からお問い合わせをいただきありがとうございます。

下記のURLから、執筆者である島菌進先生、香川知晶先生、小松美彦先生の鼎談「人文知は科学技術の暴走を止められるか」をWEB上でお読みいただけます。是非、ご覧ください。

<https://dokushojin.com/article.html?i=3285>

## 日本学術会議部会・地区会議 公開講演会開催に対する支援

財団は、日本学術会議の各地区会議が開催した下記の学術講演会について、開催に係る支援を行いました。

#### ◎第一部主催

「東日本大震災後の10年を見据えて」

日時：平成30年7月29日(日)

場所：東北大学川内南キャンパス

#### ◎中部地区会議学術講演会

「世界に展く地域の学び」

日時：平成30年7月6日(金)

場所：福井大学総合研究棟

#### ◎九州・沖縄地区会議学術講演会

「南九州におけるウイルス感染症とその制御に向けた挑戦」

日時：平成30年9月10日(月)

場所：鹿児島大学稲盛会館

キミ&ケサメモリアルホール



## 賛助会費及び寄附金の税額について

公益財団法人である弊財団に対する賛助会費・寄附金は、特定公益増進法人への寄附金として、確定申告により税額控除等の税制上の優遇措置を受けられます。

個人の方の弊財団に対する賛助会費及び寄附金につきましては、確定申告により、所得税の税額控除または所得控除のいずれかを選択して受けることができます。

また、来年1月1日現在、東京都にお住まいの方は個人住民税の税額控除を、東京都港区にお住まいの方は特別区民税の税額控除も、確定申告により受けることができます。

法人の場合は、法人税について、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金として特別損金に算入できます。算入限度額を超えた分は、一般の寄付金に係る損金算入限度額に算入できません。

本年1月1日～12月31日までにいただいた賛助会費・寄附金につきましては、来年の確定申告の際に必要な領収証等を、本年12月初旬頃から順次お送りする予定です。

控除の限度額等の詳細につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。

まだ賛助会員にご加入いただけていない方は、この機会に加入をご検討いただければ幸いです。

お申し込みはFAX (03-5410-1822) にて、ご住所・ご氏名をご連絡ください。折返し、郵便振替票をお送りいたします。

会員の種類		年会費 (1口) ※1
個人 会員	特別維持会員	30,000 円
	一般会員	10,000 円
	シニア会員※2	6,000 円
	学生会員※3	5,000 円
団体 会員	学術団体会員※4	50,000 円
	企業、公益法人会員※5	100,000 円

※1 4月から翌年3月までを1年としております。

※2 70歳以上で、有給の職についていない方です。

※3 高専・短大・大学・大学院の在学者です。ご加入申込時に、在学を証明する書類（学生証のコピー等）を添付してください。

※4 学術研究団体（公益法人である学・協会を含む）、大学、試験研究機関等です。

※5 企業、企業の試験機関、公益法人、一般の団体です。

## データベース学会名鑑データ更新について

データベース学会名鑑については、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通を目的として、日本学術会議、国立研究開発法人科学技術振興機構、公益財団法人日本学術協力財団の協力の下、ウェブサイトのデータを更新いたしました。

学会名鑑に掲載しておりますデータは、日本学術会議が平成29年度に「協力学術研究団体」を対象に行いました実態調査を基としております。

操作面においては、各学協会がいつでもログインし、掲載情報を更新することが可能となっております。

平成30年度調査は10月15日より開始される予定となっておりますので、各学術団体の関係者の皆様におかれましては、引き続き、本事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

学会名鑑 URL : <https://gakkai.jst.go.jp/gakkai/>





## 出版物のご案内

※お申込みは FAX にて 03-5410-1822  
Amazon でもお買い求めいただけます。

### 学術の動向



A4判・本体価格 720円＋税(送料込)  
年間購読 8,230円(税・送料込)  
賛助会員は毎号1冊無料配布

- 18年 7月号 文理融合科学から持続可能な未来を考える  
—世界への日本の貢献—  
社会科学データ・アーカイブの構築と拡充  
特別講演・iPS細胞がひらく新しい医学
- 8月号 若手中堅世代が考える「STI for SDGs」  
JAPAN PRIZE
- 9月号 高度経済成長期から現在へ  
—〈日本型社会システム〉をどのように評価するか—  
海外遺伝資源利用研究の課題および円滑な推進に必要な取り組み

### 学術会議叢書

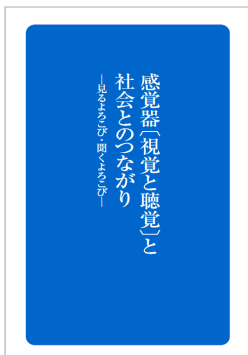
A5判・本体価格 1,800円＋税(送料別)  
賛助会員は割引価格1,750円(税・送料込)



- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築 | 20 放射能除染の土壌科学          |
| 9 医療事故は予防できるか          | 21 高レベル放射性廃棄物の最終処分について |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画       | 22 地殻災害の軽減と学術・教育       |
| 16 食の安全を求めて            | 23 子どもの健康を育むために        |
| 17 グーウィンの世界            | 24 〈いのち〉はいかに語りうるか?     |
| 18 科学を文化に              |                        |

### 日学新書

新書判・本体価格 750円＋税(送料別)  
賛助会員は割引価格730円(税・送料込)



- 1 スポーツの科学
- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり

## 公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3  
TEL 03-3403-9788  
03-5410-0242  
FAX 03-5410-1822  
URL <http://jssf86.org/>

◎ 当財団の運営、ニュースレター等に関するご意見、ご要望がございましたら、当財団総務担当までお寄せください。

今後の参考にさせていただきます。皆様方のご意見、ご要望をお待ちしています。